

秋だ、
とんぼだ、
芸術だ！



2017-2018

とんぼの本

ALL LINE UP **カタログ**

ビジュアル入門書の決定版

©新潮社

〈とんぼの本〉は、1983年に創刊したビジュアルブックのシリーズです。ちょっと変わったシリーズ名は、「高く低く、自由自在に翔べる。空中の一点にホヴァリングすることができる。あらゆる角度を逃さない複眼を持つ」——とんぼの特性のように、軽やかで幅広い視野をもった本でありたい、という思いから名づけられました。

スタートして34年。総刊行点数は360冊を超え、半分の180冊(2017年9月現在)が今も書店さんでご購入いただけます。美術、工芸、建築、写真、文学、暮らし、旅……あらゆるジャンルに及ぶラインアップは、さながら「好奇心」がめいっぱい詰まった「おもちゃ箱」。あなたがそのとき知りたい・見たい・読みたいものを、気軽に手にとってみてください。

これからも〈とんぼの本〉は、「見るたのしみ」と「読むよろこび」を一冊に凝縮して、時代に流されず、時を超えて楽しめる入門書をめざしていきます。



●新潮社のISBNの出版社コードは978-4-10です。

目次

芸術 美の扉をひらく

- 3 西洋美術
- 4 日本と東洋の美術
- 6 マンガ・イラスト
- 7 茶の湯・やきもの
- 8 仏教と美術
- 9 美術館・鑑賞ガイド
- 9 名建築を訪ねる
- 10 時代を映す写真集

暮らし 「ほんもの」に学ぶ生き方

- 11 白洲正子の世界
- 12 人生の達人たち
- 13 衣食住のヒント

文学 物語の舞台に遊ぶ

- 15 作家たちの眼差し

旅・自然 知らない世界を歩く

- 17 イタリア
- 18 ヨーロッパ
- 18 フランス
- 19 アジアほか
- 20 日本
- 21 自然

- 23 索引



カラヴァッジョ 巡礼

宮下規久朗

聖なる画家にして非道な殺人者——イタリア各地に遺された作品を巡りつつ、その光と闇の生涯を辿る旅。

●1400円/128頁 602200-5



ゴヤ「戦争と平和」

大高保二郎

ゲリラ戦にリンチ、そして報復処刑——いまこそ見直すべき200年前の“戦争画家”ゴヤの絵と言葉。直筆書簡でたどる画家の一生も。

●1800円/144頁 602270-8



謎解き フェルメール

小林頼子 朽木ゆり子

現存する作品、わずか三十数点——その1点1点を読み解き、“謎の天才画家”フェルメールの真実の姿に迫る!

●1300円/112頁 602104-6



フェルメール巡礼

朽木ゆり子 前橋重二

心震わす作品のすべてを訪ね歩く書中の旅。作品の辿った数奇な運命を追跡する、驚きの新知見も満載。

●1600円/128頁 602227-2

ブルーゲルの世界

森洋子



《バベルの塔》を始め、現存する油彩画全点が世界的研究者が徹底解説。豊富な図解と最新知見を盛り込み、大画家の全貌を伝える決定版。

●1800円/160頁 602274-6



西洋美術



謎解き ヒエロニムス・ボス

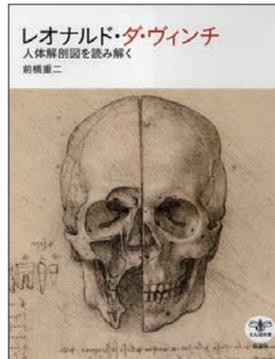
小池寿子

《快楽の園》をはじめ、最新研究に基づき真筆とされた全20作を徹底解剖。素描と真蹟論争を紹介したコラムも。

●1600円/128頁 602258-6

レオナルド・ダ・ヴィンチ 人体解剖図を読み解く

前橋重二



頭蓋骨、神経、血液循環、性交の仕組み……精緻な素描を添えた「解剖手稿」を徹底解説。

●1600円/128頁 602243-2



神のごとき ミケランジェロ

池上英洋

西洋美術史上最大の巨人。その波乱の生涯と作品背景を丁寧に解説、最新の知見をもとに内容をひもとく。

●1600円/128頁 602247-0



誰も知らない ラファエッロ

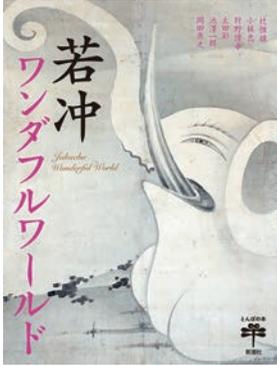
石鍋真澄 堀江敏幸

企業家の才覚、建築の仕事……ルネサンスの「理想美」を描いた早世の天才画家の未だ知られざる貌とは?

●1600円/128頁 602242-5

若冲ワンダフルワールド

辻惟雄 小林忠 狩野博幸
太田彩 池澤一郎 岡田秀之



天才絵師の魅力
を一流研究者が
丁寧に解き明か
す決定版。《動
植綵絵》全幅か
ら初公開水墨画
まで、代表作75
点を掲載。

●1600円/144頁
602265-4



異能の画家 伊藤若冲

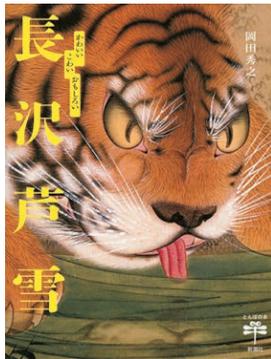
狩野博幸 森村泰昌 ほか

江戸中期の京都を舞台に、奇々
妙々の絵筆をふるった異才の人
生をたどる。代表作を網羅。

●1400円/128頁 602166-4

かわいい こわい おもしろい 長沢芦雪

岡田秀之



愛らしい仔犬から
不気味すぎる山姥
まで。江戸の奇想
派の一人として注
目を集める絵師の
びっくり絵画と波
瀾の人生をまるご
とご案内!

●1600円/128頁
602276-0



無頼の画家 曾我蕭白

狩野博幸 横尾忠則

悪夢のような凄まじい画から、
水墨画、山水画まで易々と描く
型破りの画家。その尋常ならざ
る作品世界をとくとご覧あれ!

●1400円/128頁 602184-8



モディリアーニ の恋人

橋本治 宮下規久朗

短くも激しく生きた伝説のカッ
プルに新たな光を当て、波乱の
生涯を追いつつ、作品の真価を
問う。

●1400円/112頁 602168-8

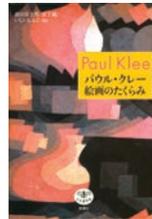


世紀末美術の 楽しみ方

河村錠一郎

「最後の時」には、いかなる想
像力が発揮されるのか? 18の
キーワードで解き示す。

●1700円/120頁 602074-2



パウル・クレー 絵画のたくらみ

前田富士男 宮下誠

いしいしんじ ほか

生涯、絵画の常識に挑み続けた
クレー。静謐な画面に秘められ
た果敢な闘いの跡を読み解く。

●1500円/128頁 602153-4



バルテュスの優雅な生活

節子・クロソフスカ・ド・ローラ
夏目典子 芸術新潮編集部 編

少女という「完璧な美」を描き
つづけた孤高の画家の生涯を、
代表作、住まいやアトリエなど
貴重な写真を網羅してたどる。

●1400円/128頁 602135-0



日本と東洋の 美術



源氏物語 天皇になれなかった 皇子のものがたり

三村村雅子 芸術新潮編集部 編

国宝《源氏物語絵巻》の全画面
を読み解き、歴史の中で源氏物
語が果たした役割を追究する。

●1500円/144頁 602178-7



「戦争」が生んだ絵、奪った絵

野見山暁治 橋秀文
窪島誠一郎

戦争によって、描きたい、描き続けたい志を果たせなかった無念の叫びを、風化させない！

●1600円/144頁 602213-5



熱闘！日本美術史

辻惟雄 村上隆

若冲から赤塚不二夫まで意中の絵師たちをお題に、美術史家がエッセイをものし、アーティストが新作を描き下ろす。奇想天外21番勝負。

●2000円/176頁 602256-2



谷内六郎 昭和の想い出

谷内六郎 谷内達子
橋本治 芸術新潮編集部

なつかしい風景、夢見るような空想世界。日本人の原風景を描き続けた画家の素顔。

●1300円/128頁 602131-2



有元利夫 絵を描く楽しさ

有元利夫 有元容子
山崎省三

わずか10年の制作活動で遺された珠玉の作品を、画家自身の言葉と夫人の回想で紹介。

●1500円/152頁 602148-0

意匠の天才 小村雪岱

原田治 平田雅樹 山下裕二 ほか



江戸の情緒を描きつつ、極めてモダン！装幀や挿絵で人気を博した大正の名デザイナーの代表作を掲載する待望の1冊。

●1600円/144頁 602268-5



反骨の画家 河鍋暁斎

狩野博幸 河鍋楠美

正統と異端を同時に生きた「画鬼」の波瀾万丈の人生と多彩な作品世界を余す所なく紹介。

●1500円/128頁 602205-0



歌麿の謎 美人画と春画

R.レイン 林美一 ほか

浮世絵といえは歌麿。その絶頂期の美人画、枕絵を徹底紹介。謎の生涯に迫る。

●1300円/128頁 602137-4



浮世絵入門 恋する春画

橋本治 早川間多
赤間亮 橋本麻里

女子だって春画に萌えていた！不倫から同性カップルまで、百花繚乱の恋模様。女子の視点で読み解く、新しい春画入門。

●1600円/128頁 602219-7

とんでも春画 妖怪・幽霊・けものたち

鈴木堅弘



美品名品だけが春画じゃない！性器頭の妖怪から北斎「蛸と海女」まで、江戸の想像力の極致と呼ぶべき驚きの春画を読み解く。

●1600円/128頁 602275-3



画家たちの「戦争」

神坂次郎 福富太郎
河田明久 丹尾安典

「戦争画」とはいったい何だったのだろう？「戦争画」の名作を鑑賞しながら、もう一度、徹底的に考えてみよう。

●1500円/128頁 602206-7

マンガ・イラスト



手塚治虫 原画の秘密

手塚プロダクション 編

描き直し、ホワイト修正、切り貼り……原画に残された苦悩の痕跡から覗く制作の舞台裏。

●1400円/128頁 602147-3



水木しげる 鬼太郎、戦争、そして人生

水木しげる 梅原猛 呉智英

メジャーデビュー50周年&終戦70周年。93歳の生ける伝説、ここにあり! 『墓場の鬼太郎』『総員玉砕せよ!』の原画も掲載。

●1600円/128頁 602261-6



つげ義春 夢と旅の世界

つげ義春 山下裕二
戌井昭人 東村アキコ

衝撃作「ねじ式」「紅い花」「ゲンセンカン主人」など4作品の原画と未発表旅写真も多数掲載。幻のマンガ家が甦る!

●1800円/160頁 602254-8

竹宮恵子カレイドスコープ

竹宮恵子 原田マハ 石田美紀
寺山偏隆 さいとうちほ 勝谷誠彦

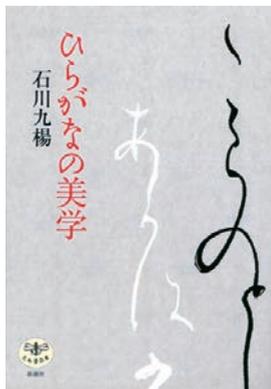


ジルベールが、青春の衝撃が、甦る! 万華鏡のごとき竹宮ワールドの全貌に迫る決定版。原画130点余を収載。カバーは待望の描き下ろし。

●2000円/208頁
602269-2

ひらがなの美学

石川九楊



「ひらがな」誕生こそ、日本の「ルネサンス」。でも、「ひらがな」には謎が一杯。日本文化を解く鍵が、ここにある!

●1500円/128頁
602158-9



やさしく極める “書聖”王羲之

石川九楊

至宝とされたその書のすごさとは何か? 文字の歴史の中から、書聖の実像に迫る。

●1600円/120頁 602077-3



日本の神々

白洲正子 堀越光信
野本寛一 岡田莊司

カミサマとは、あなたにとって、何? 滅多に拝せぬ神像や、神々のご馳走「神饌」から、日本の祈りのかたちをたどる。

●1900円/160頁 602064-3



神の木 いける・たずねる

川瀬敏郎 光田和伸

天才花人が木のこころを語り、異能の国文学者がその歴史を語る。全国12カ所の「御神木」案内の書。

●1500円/136頁 602202-9



変り兜 戦国のCOOL DESIGN

橋本麻里

戦場のオシャレは命懸け。戦国の武将たちが競いあうように作らせた「変り兜」60点を一挙公開。

●1600円/128頁 602249-4



茶碗と茶室

茶の湯に未来はあるか

樂吉左衛門 川瀬敏郎
木村宗慎

茶碗と茶室の連続コラボで問い直す、珠光、信長、利休、織部、光悦、そして現代の茶。

●1600円/128頁 602232-6



やきもの鑑賞入門

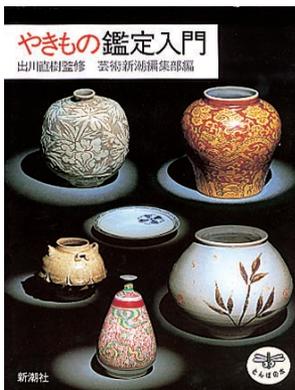
出川直樹

縄文の昔からやきものと触れあってきた日本人の美意識から独自の鑑賞法まで。

●1600円/112頁 602053-7

やきもの鑑定入門

出川直樹 監修 芸術新潮編集部 編



1000点のカラー図版で東洋陶磁の全てがわかる。骨董店で見るとべきポイントをやさしく伝える、本邦初の真贋ガイド。全やきもの好き必携本。

●1700円/144頁 601901-2



スヌーピーのひみつ A to Z

チャールズ・M・シュルツ 谷川俊太郎 今井亮一 井出幸亮

スヌーピーと作者シュルツのすべてが詰まった、永久保存版事典。

●1600円/128頁 602267-8

ディック・ブルーナのデザイン

芸術新潮編集部 編



本の装幀からポスターやパッケージデザインまでこなすブルーナの素顔と全貌に迫る。

●1400円/112頁 602159-6



唐津 やきものルネサンス

青柳恵介 荒川正明
川瀬敏郎 西田宏子

やきもの通が最後に行きつく唐津焼。古唐津の名品から最新の研究成果まで、すべてがわかる1冊。唐津旅ガイド付。

●1300円/128頁 602113-8



利休入門

木村宗慎

あの時代、「茶の湯」とは何だったのか。いま注目の若手茶人が、茶碗、茶室、侘び、死ほか10章で語る、新しい入門書。

●1400円/120頁 602199-2



古伊万里磁器のパラダイス

青柳恵介 荒川正明

国宝級の名品から、生活雑器まで、伊万里のもつ幅広い魅力に迫る。知る(歴史)、見る(鑑賞)、使うための入門書。

●1400円/128頁 602194-7



小堀遠州 綺麗さびの極み

小堀宗実 熊倉功夫
磯崎新 龍居竹之介 ほか

庭造りの名人にして名建築家、天下第一の茶の宗匠、政治家……江戸の超アーティストの全貌に迫る。

●1400円/128頁 602144-2

運慶 リアルを超えた天才仏師

山本勉 みうらじゅん ヤノベケンジ 橋本麻里

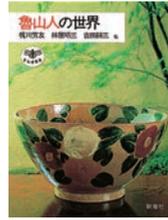


神わざのノミさばさが生みだした美に迫る。現存する運慶仏全31体を詳細に解説する。

●1600円/128頁 602233-3

魯山人の世界

梶川芳友 林屋晴三 吉田耕三 他



“用”に即した造形美で際立つ陶芸作品などの使い方、味わい方と波乱の生涯。

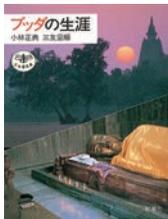
●1600円/120頁 601966-1

天才 青山二郎の眼力

白洲信哉 編

百万の中から一を掘り出す恐るべき鑑識眼とは？ その眼力で発見した美の世界へようこそ。

●1400円/128頁 602146-6

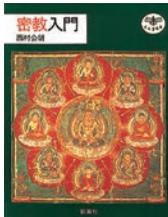


ブツダの生涯

小林正典 三友量順

釈迦は何を考えた、何を伝えようとしたのか。その足跡をたどり核心に迫る。

●1500円/120頁 601981-4



密教入門

西村公朝

難解きわまりない敬遠されがちな密教の教えに一歩近づくためのやさしい一書。

●1600円/112頁 602048-3



仏教入門 親鸞の「迷い」

梅原猛 釈徹宗

煩惱に苦しむ愚者として「他力」の信仰と実践に生きた浄土真宗の祖の生涯とその思想。

●1600円/128頁 602224-1



仏教入門 法然の「ゆるし」

梅原猛 町田宗胤

激しい弾圧にも屈せず、鎌倉新仏教の嚆矢となった浄土宗の祖の生涯と思想を読み解く。

●1600円/128頁 602225-8



仏教と美術

やさしい仏像の見方

西村公朝 飛鳥園



仏像について、ありとあらゆる素朴な疑問にお答えします。ほとけさまの解説書、決定版！

●1300円/144頁 602102-2



仏像の見分け方

西村公朝 小川光三

キラッと眼が光るのは鎌倉以降の様様……もう一歩進むための仏像の見方。

●1500円/120頁 601950-0



日本民藝館へいこう

坂田和實 尾久彰三
山口信博

柳宗悦が集めた品々が最も美しく見える場所。生活に役立つデザインがいっぱい！ 東京でいちばん居心地のいい美術館へ。

●1400円/120頁 602171-8



細川家の700年 永青文庫の至宝

細川護照 竹内順一 他
芸術新潮編集部 編

足利時代の名宰相・頼之から元首相・護照まで、波瀾万丈の美と闘いの歴史をたどる。

●1400円/128頁 602180-0



直島 瀬戸内アートの楽園

福武総一郎
安藤忠雄 ほか

この島、まるごと現代アート！ 世界的にも有名な美しき芸術の島の完全ガイド、最新版!!

●1600円/120頁 602222-7



国宝

芸術新潮編集部 編



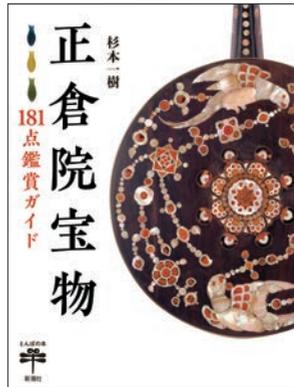
「国宝」の魅力の全てを徹底調査！ 散歩ガイドや国宝全リストもついた必携版。平成の新しい国宝も加えて大幅に増補改訂。

●2400円/248頁 602016-2



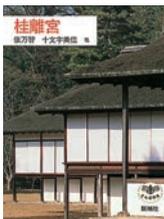
正倉院宝物 181点鑑賞ガイド

杉本一樹



約9000点もの国際色豊かな工芸品や文物から、その宝物を誰より身近に知る著者が厳選。アイテムごとに見どころや背景をわかりやすく紹介。

●2000円/160頁 602272-2



桂離宮

俵万智 十文字美信 他

四季のうつろいを味わい尽すために造られ、完璧な作品と評価される離宮の全貌。

●1600円/128頁 602043-8



五重塔入門

藤森照信 前橋重二

スカイツリーはなぜ五重塔を手本にしたのか？ 国宝の五重塔、全11塔を詳細に案内。

●1600円/128頁 602229-6



こんなに面白い 東京国立博物館

新潮社 編
東京国立博物館 監修

総収蔵点数約11万点！ 大幅なりリニューアルを終えた博物館をすみずみまで紹介。

●1500円/168頁 602124-4

日本の建築遺産12選

語りなおし日本建築史

磯崎新



建築界の巨匠が、古代から20世紀に至る12の名建築の隠れた見所、意外な真実を語り尽くす。

●1600円/128頁 602220-3

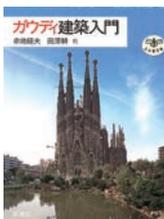


京都洋館ウォッチング

井上章一

“東京遷都”以降、近代日本の新風を貪欲に先取りしたこの街は近代建築が面白い。驚き必至の建築めぐり。

●1600円/128頁 602226-5



ガウディ建築入門

赤地経夫 田澤耕他

スペインの港町、バルセロナ。そこに躍動する魅惑的な建築群をよく味わうための一書。

●1400円/120頁 602001-8



時代を映す写真集



写真で見る京都今昔

菊池昌治

時代とともに変貌をとげる京都の姿を、今に残る貴重な写真と文献で回顧する。

●1600円/112頁 602062-9



熱帯建築家ジェフリー・バウの冒険

隈研吾 山口由美

スリランカの異色建築家が創り出した14のホテルを徹底案内。自然と一体化した魅惑の建築を楽しむ、初のガイドブック。

●1600円/128頁 602263-0



東京オリンピック1964

フオート・キシモト 新潮社 編

日本中が熱狂した感動の場面と、時代の息吹を、秘蔵写真と、第一線で活躍していた作家たちのレポート、エッセイで回想、追憶する。

●1400円/128頁 602191-6

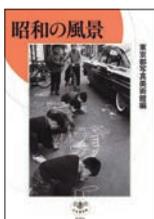


ル・コルビュジェの勇氣ある住宅

安藤忠雄

20世紀建築最大の巨人ル・コルビュジェ。その偉大さの理由を、安藤忠雄が「住宅」を切り口に解き明かす。

●1400円/128頁 602119-0



昭和の風景

東京都写真美術館 編

激動の昭和に生きた写真家たちは、ファインダーに何を見、印画紙に何を焼き付けようとしたのか？ 東京都写真美術館所蔵の名作で辿る、写真昭和史。

●2000円/208頁 602156-5



世界の名作住宅をたずねる ルイス・バラガンの家

ワタリウム美術館 編

メキシコが誇る世界遺産、驚きと安らぎに満ちた20世紀最高の名作住宅の全てを見せる。

●1500円/144頁 602196-1



白洲正子と歩く京都

白洲正子 牧山桂子 ほか

どんな京都通もこの人には敵わない。“本物を選び抜く眼”に導かれて日本人の魂に触れる旅へ。

●1400円/128頁 602169-5



白洲正子 祈りの道

白洲信哉 編

生誕100年を機に、『西国巡礼』『かくれ里』『近江山河抄』『十一面観音巡礼』などの名作に描かれた、祈りの世界を辿る。

●1600円/144頁 602210-4



白洲正子のきもの

白洲正子 牧山桂子
青柳恵介 八木健司

遺愛のきものを鑑賞しつつ、晴れ着よりも普段着を好んだ独自のきもの観、ドレスダウン術に学ぶ。

●1600円/128頁 602230-2



白洲次郎の流儀

白洲次郎 白洲正子
青柳恵介 牧山桂子 ほか

昭和史を無類のカッコよさで駆け抜けた男の姿を、愛娘の回想などでグラフィックに甦らせる。

●1400円/144頁 602118-3



草づくし

白洲正子

万葉の昔から、野の草花を歌に詠み、絵に描き、布に染めなどしながら愛しんできた大和の心を写真と共に楽しむ。

●1500円/120頁 601919-7

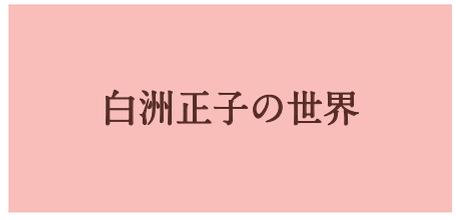


お能の見方

白洲正子 吉越立雄

正宗白鳥に「これを読んで初めてお能がわかった」と言わしめた名著が蘇った！ やさしく解き明かす入門書。

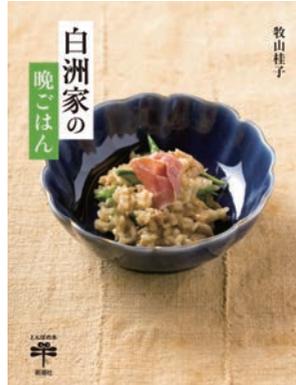
●1400円/128頁 602176-3



白洲正子の世界

白洲家の晩ごはん

牧山桂子



味にウルサイ次郎と正子を満足させた娘の手料理43品をとっておきのエピソードとともに紹介。ふだん使いのうつわ139点も大公開。

●1600円/128頁 602262-3



白洲正子 “ほんもの”の生活

白洲正子 青柳恵介 他

“ほんもの”を知る白洲正子の拠点の全貌を伝える。「武相荘」オフィシャルブック第一弾。

●1500円/144頁 602085-8



白洲正子 美の種まく人

白洲正子 川瀬敏郎 ほか

当代一の目利きと、作家、工芸家、骨董商たちとの“美のサークル”の全貌！

●1200円/144頁 602093-3



白洲正子と楽しむ旅

白洲正子 光野桃
青柳恵介 山崎省三

その著作を片手に旅に出れば、新しい世界が現れる！ 正子さんは“旅の達人”だ！

●1400円/152頁 602105-3

石井桃子のこぼ

中川李枝子 松居直 松岡享子 若菜晃子 ほか



編集者・翻訳家・作家として戦後の児童文学を一から築いた石井桃子。彼女が遺したこぼから、その人生と仕事をたどる。
●1600円/128頁 602251-7



沢村貞子の献立日記

高橋みどり 黒柳徹子 山田太一 笹本恒子 ほか
27年間、毎日続けた献立日記からみる名女優・名作家の暮らしがた、愛しかた。レシピ付き。
●1600円/128頁 602236-4



高峰秀子 暮しの流儀

高峰秀子 松山善三 斎藤明美
秘蔵アルバムや愛用の品々、初公開エピソードで綴る、名女優の誰も知らない普段の暮らし。
●1600円/128頁 602228-9



高峰秀子 夫婦の流儀

斎藤明美 編
大女優の唯一の望みは「結婚」だった。収入、喧嘩、老いなど10のテーマで解き明かす、稀有な夫婦の物語。
●1600円/128頁 602237-1



高峰秀子 旅の流儀

斎藤明美 編
観光嫌いで人間観察好き。人に迷惑をかけない、甘えない。高峰流の旅のスタイルと、愛した場所を案内。
●1600円/128頁 602241-8

人生の達人たち



宇野千代 女の一生

宇野千代 小林庸浩 ほか
恋愛、放浪から、暮らし、食卓、ファッション、宝物、本の装いまで、“人生に恋した女”に幸せとは何かを学ぼう。
●1400円/128頁 602150-3



向田邦子 暮しの愉しみ

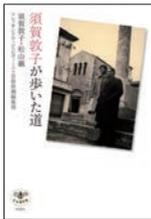
向田邦子 向田和子
手軽でおいしい料理と器えらび、猫との暮らし——「自分らしく生きる」ヒントが満載！
●1400円/144頁 602103-9

向田邦子 おしゃれの流儀

向田和子 かごしま近代文学館 編



食通、猫好き、旅好き……向田さんには、装いにも独自のスタイルがあった。よそゆきから普段着、勝負服まで、おしゃれの変遷と装い術を紹介。
●1600円/128頁 602259-3



須賀敦子が歩いた道

須賀敦子 松山巖 アレッサンドロ・ジエレヴィーニ 芸術新潮編集部
若き日を過ごしたイタリアを中心に、須賀が愛した場所、慈しんだものなどを紹介。
●1400円/128頁 602193-0



日本のかご えらぶ・かう・つかう

小澤典代

バッグや暮らしの道具など日本各地で作られた美しいかご250点。「かご好き」大満足の待望の一冊。

●1600円/128頁 602235-7



能登ごはん便り うちの食器棚

赤木明登 赤木智子

能登の漆の器職人とその家族が30年間使ってきた器を大公開。現代日本の食器文化の変遷についても解説。

●1600円/128頁 602244-9



あらもの図鑑

松野弘 編

丈夫で長持ち、使い込むほどに味が出る。荒物雑貨の目利き、「松野屋」店主が選んだ日本の生活道具130点。生産現場も詳細にルポ。

●1600円/128頁 602255-5

江戸の献立

福田浩 松下幸子 松井今朝子



江戸の人々は何んな献立を、どんな思いで食べていたのか? 名店「なべ家」主人が正確に再現。レシピも充実。

●1600円/128頁 602239-5



完本 大江戸料理帖

福田浩 松藤庄平

史実に、落語に、詩歌に、川柳に、そして物語に語り継がれた花のお江戸の食文化を、江戸っ子料理人が再現する。

●1400円/128頁 602140-4

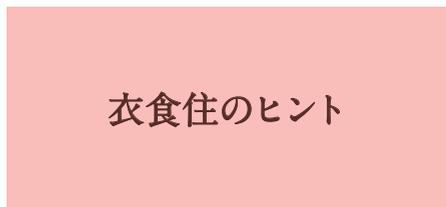


ワダエミ 世界で仕事を するとということ

ワダエミ 千葉望

映画やオペラの大作を手がける衣装デザイナーが初めて語る、世界で通用する仕事術とは。

●1600円/128頁 602246-3

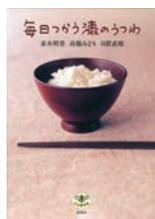


骨董の眼利きがえらぶ ぶたんづかいの器

青柳恵介 芸術新潮編集部 編

古今の器を知り尽くした4人の骨董商が選んだ、食卓で使いたい現代陶芸家の鉢や皿を紹介。ショップ・リスト付。

●1200円/112頁 602091-9



毎日つかう 漆のうつわ

赤木明登 高橋みどり 日置武晴

選び方、使い方からつきあい方まで、「ぬりもの」の魅力を、塗師とスタイリストの対談で紹介。

●1400円/128頁 602157-2



私の好きなもの 暮しのヒント101

岡尾美代子 高橋みどり 東野翠れん 福田里香 ほか

料理家、スタイリスト、画家、デザイナーほか69人が「とっておき」を語る101本のコラム集。

●1600円/128頁 602240-1



決定版 一生ものの台所道具

平松洋子

著者がこれぞ! と納得した“本当に使い勝手のいいもの”95点を紹介。この1冊で台所道具のすべてがわかる、永久保存版。

●1400円/128頁 602197-8

暮らし——「ほんもの」に学ぶ生き方

四時から飲み ぶらり隠れ酒散歩

林家正蔵



ちょっと早めの一杯、うしろめたさも味のうち。人気の落語家が案内する、とっておきの隠れ家30軒。

●1600円/128頁 602253-1



ジャパニーズウイスキー

土屋守 茂木健一郎
興水精一

日本人ならではの繊細さが世界に比類なき味を作り上げた。ウイスキーを愉しみ尽くす一冊。

●1400円/128頁 602208-1



ド・ローラ節子の和と寄り添う暮らし

節子・クロソフスカ・ド・ローラ

西欧で培われた審美眼と日本人ならではの感性が紡ぎだす、心を豊かにする生活術。

●1400円/128頁 602173-2



ド・ローラ節子の和ごころのおもてなし

節子・クロソフスカ・ド・ローラ

バルテュス夫人が披露するしつらいや身だしなみ。お客さまのお迎えに役立つアイデア満載。

●1400円/128頁 602214-2



英国のOFF 上手な人生の休み方

入江敦彦

ロンドン在住20年、お金をかけずに限りない贅沢を味わえる、英国人に教わった「人生のOFF」時間。

●1600円/128頁 602248-7



鯨12ヶ月

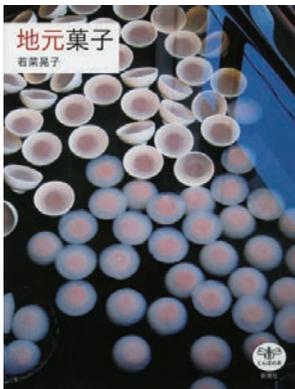
石丸久尊 杉本伸子
野中昭夫 早瀬圭一

天然の魚介のはしり、旬、名残りを味わいに鯨屋へ行こう。今最も「旬」にある鯨職人の一年に密着。

●1400円/128頁 602217-3

地元菓子

若菜晃子



ところ変わればお菓子も変わる。「そこ」に行かなければ出会えない、愛すべき「地元菓子」をめぐる旅。

●1600円/128頁 602245-6

豆腐百珍

福田浩 杉本伸子 松藤庄平



江戸のベストセラ料理書をヴィジュアルに再現。百品すべてを作って見せる！ 詳細レシピ付。

●1400円/128頁 602167-1



いま教わりたい和食 銀座「馳走 啖啖」の仕事

平松洋子

食エッセイの名手がほれ込んだ名店に伝わる和食の本質とは？ 四季の恵みを日常の中で味わう118品を収録。

●1800円/160頁 602252-4



林芙美子 女のひとり旅

角田光代 橋本由起子

パリ、北海道、屋久島、尾道、門司、北京……恋に生き、旅に生きた作家が人生の節目に訪れ、愛した場所へ。

●1400円/136頁 602212-8

蜷川幸雄の仕事

蜷川幸雄 山口宏子 ほか



32の代表作を軸に「世界の二ナガワ」80年の軌跡をたどる。村上春樹の寄稿、蜷川実花や山口晃との対談、全演出作品年譜も収録。

●1800円/160頁 602264-7



作家たちの 眼差し

蕪村

放浪する「文人」

佐々木丞平 佐々木正子
小林恭二 野中昭夫

江戸ルネサンス最大のマルチアーティスト。詩・書・画を極めた芸術家の作品と生涯を追う。

●1400円/128頁 602195-4



クマガスの森 南方熊楠の見た宇宙

松居竜五 ワタリウム美術館 編

粘菌、キノコ、藻、昆虫から男色、刺青、性、夢まで、森羅万象を記録した先駆的エコロジストの恐るべき頭脳の森へ!

●1500円/128頁 602165-7



太宰治と 旅する津軽

太宰治 小松健一 新潮社 編

『津軽』に描かれた故郷の風景はもちろん、五度に及んだ自殺の現場まで、その時、太宰の目に映っていた風景に迫る。

●1500円/144頁 602192-3



永井荷風 ひとり暮らしの贅沢

永井永光 水野恵美子
坂本真典

自由奔放を貫いた独居生活を『断腸亭日乗』と、遺品で紹介。

●1400円/128頁 602142-8



洲之内徹 絵のある一生

洲之内徹 関川夏央
丹尾安典 大倉宏 ほか

小林秀雄が「今一番の評論家だ」と称賛した型破りの「美術評論家」の軌跡を追う。

●1600円/144頁 602163-3

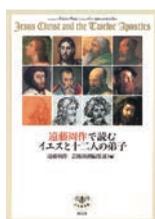


小林秀雄 美と出会う旅

白洲信哉 編

絵画、骨董、旅、食生活まで、遺された文を道標に天才批評家の美の遍歴を追体験する。

●1400円/128頁 602096-4



遠藤周作で読む イエスと十二人の弟子

遠藤周作
芸術新潮編集部 編

遠藤周作が読み解いた師弟の魂のドラマを、巨匠の名画で綴る。

●1300円/128頁 602097-1



宮澤賢治 雨ニモマケズという祈り

重松清 澤口たまみ
小松健一

作品を貫く世界観や言葉づかいの秘密を、ナチュラリスト・賢治の視点から読み解く。

●1600円/128頁 602221-0



藤沢周平 心の風景

藤沢周平 佐藤賢一
山本一力 八尾坂弘喜

日本人が失った“原風景”がここにはある。海坂藩のモデルとなった作家の故郷・鶴岡を歩く。

●1400円/120頁 602136-7



三島由紀夫の 愛した美術

宮下規久朗 井上隆史

三島がこよなく愛した絢爛たる美術作品の数々を、名文とともに一挙収録。美学を貫いた自邸の写真も。

●1500円/128頁 602211-1

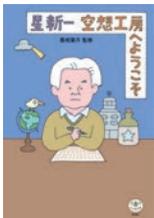


澁澤龍彦の イタリア紀行

澁澤龍彦 澁澤龍子
小川照

本人の言葉、同行した妻、友人の証言で辿る、シブサワ的・刺激的・耽美的イタリア案内。

●1500円/128頁 602161-9



星新一 空想工房へようこそ

最相葉月 監修

膨大な数のショートショートが生まれた舞台裏を訪ね、作家の遺品が残る自宅や暮らした街、思い出の場所へ。

●1300円/128頁 602164-0



ミヒャエル・エンデが 教えてくれたこと 時間・お金・ファンタジー

池内紀 小林エリカ
子安美知子 ほか

『モモ』『はてしない物語』などエンデの世界を案内する入門書。

●1600円/128頁 602250-0



作家と猫のもの がたり

yom yom 編集部 編

小池真理子、乃南アサ、村山由佳、島本理生ほかに人気女性作家10人が愛猫への想いを綴るエッセイ&フォト・アンソロジー。

●1300円/120頁 602209-8



遠藤周作と歩く 「長崎巡礼」

遠藤周作
芸術新潮編集部 編

不朽の名作『沈黙』『女の一生』に描かれた長崎の「聖地」を、ストーリーと共に歩く。

●1400円/128頁 602149-7



司馬遼太郎が 愛した「風景」

芸術新潮編集部 編

『街道をゆく』などの名エッセイをたどり、作家が愛した美術品や住まい、記念館も紹介。

●1400円/120頁 602086-5



司馬遼太郎が描いた 「新選組」の風景

司馬遼太郎

『燃えよ剣』『新選組血風録』の舞台を辿る。若き隊士たちの世界をいかに描いたのか。

●1300円/128頁 602110-7



池波正太郎が 残したかった「風景」

池波正太郎 重金敦之 ほか

秋山小兵衛・大治郎が大活躍した場所、作家が愛した江戸・東京の風景をふりかえる。

●1300円/144頁 602088-9

池波正太郎と歩く京都

池波正太郎 重金敦之
とんぼの本編集部 編



洛北から洛西にかけて、池波版「隠れ里」がある。池波作品を片手に、一味違う京都に出会う。

●1400円/112頁 602203-6



イタリアの 小さな工房めぐり

大矢麻里

なぜ、この国の職人が作ると「世界の一級品」になるのか？靴、楽器、装飾細工、書物、自転車……
技と伝統と情熱の21の工房へ。

●1600円/128頁 602260-9



ヴェネツィア案内

渡部雄吉 須賀敦子
中嶋和郎

120以上の島が400もの橋で結ばれた海に浮かぶ小都市をつぶさに巡るために。

●1500円/120頁 602027-8

ヴェネツィア物語

塩野七生 宮下規久朗



塩野七生と美術史家・宮下規久朗が徹底案内。水上の迷宮に歴史・美術・建築からアプローチする。

●1600円/128頁 602231-9

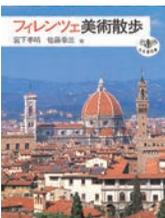


フィレンツェ・ルネサンス55の至宝

森田義之 芸術新潮編集部

なにげない石材からウフィツイ美術館の名品まで、必見の55点を精選して案内します。

●1400円/128頁 602152-7



フィレンツェ 美術散歩

宮下孝晴 佐藤幸三 他

ルネサンス美術が花開いたイタリアの古都を満喫。実践的モデルコース付。

●1500円/128頁 601991-3



イタリア



イタリアの歓び 美の巡礼 北部編

中村好文
芸術新潮編集部 編

ミラノ、ヴェネツィアをはじめ、地方都市や辺境の田舎町に潜む知られざる美の世界を訪ねる旅。

●1300円/128頁 602100-8



イタリアの歓び 美の巡礼 中南部編

青柳正規 中村好文
芸術新潮編集部 編

キリスト教美術の至宝、絢爛たるバロック……イタリア文化3000年の底力を堪能。

●1300円/128頁 602107-7

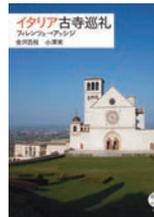


イタリア古寺巡礼 ミラノ→ヴェネツィア

金沢百枝 小澤実

イタリアは「中世」がおもしろい！世界遺産からアルプスの隠れ里まで、12の中世教会を訪ね、美術と歴史の魅力を案内。

●1700円/160頁 602207-4



イタリア古寺巡礼 フィレンツェ→アッシジ

金沢百枝 小澤実

中世ヨーロッパの美術と歴史を案内する好評シリーズ2作目は、中部イタリアが舞台。キリスト教美術ってなんだろう？

●1600円/128頁 602223-4



イタリア古寺巡礼 シチリア→ナポリ

金沢百枝 小澤実

中世のシチリアと南イタリアはアラブとヨーロッパをつなぐ「知の発信地」。モモ先生が案内する秘境のキリスト教美術。

●1600円/128頁 602238-8



ハプスブルク物語

池内紀 南川三治郎

ウィーンの都を中心にヨーロッパに君臨した、ある王家の栄光と悲哀の物語。

●1500円/120頁 602012-4



ローマ古代散歩

小森谷慶子 小森谷賢二

最新の考古学・歴史学の知見を盛り込んで、栄華をきわめた古代ローマの見所をコース別に徹底紹介。歩いて使える決定版!

●1500円/144頁 602198-5



サンティアゴ巡礼の道

檀ふみ 池田宗弘
五十嵐見鳥 ほか

ロマネスクの荘厳な教会、美しい自然、海の幸と芳醇なワイン。生きている中世、いざ聖地へ。

●1200円/128頁 602092-6

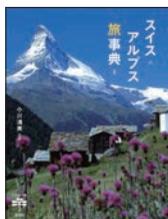


ヴァチカン物語

塩野七生 石鍋真澄 ほか

「キリスト教とは何か」を厳しく問う塩野七生氏の語りを皮切りに、二千年に及ぶ聖地の歴史ドラマを辿る。

●1600円/144頁 602218-0

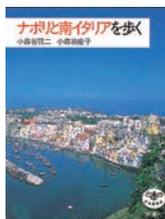


スイスアルプス旅事典

小川清美 ほか

春夏秋冬、いつどこで何が楽しめる? 現地案内の達人が薦める「今歩きたいスイス」。花図鑑も充実の最新最強ガイド。

●1600円/144頁 602257-9



ナポリと南イタリアを歩く

小森谷賢二 小森谷慶子

古代遺跡からリゾートまで、南イタリアの「歴史と旅と食の楽しみ」がいっぱい。

●1500円/120頁 602083-4



フランス



シチリアへ行きたい

小森谷慶子 小森谷賢二

地中海の青さとまばゆい陽光、そして複雑な歴史に彩られた島、シチリアのすべて!

●1400円/128頁 602175-6



フランス ロマネスクを巡る旅

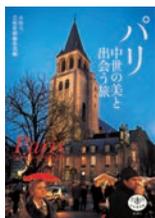
中村好文 木俣元一

ブルゴーニュからピレネーの麓まで! 美しい景色や郷土料理を満喫しながら、ロマネスク建築&美術を巡る本格ガイド。

●1400円/160頁 602120-6



ヨーロッパ

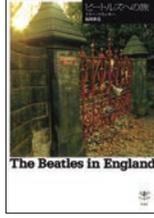


パリ 中世の美と出会う旅

木俣元一
芸術新潮編集部 編

街に息づく「中世」を求め、ルーヴルやノートル=ダムから、近郊の街までめぐる5日間の旅。

●1400円/128頁 602179-4

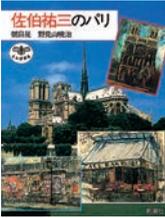


ビートルズへの旅

リリー・フランキー
福岡耕造

4人が生まれ、育ち、叫んだリヴァプールとロンドンを、130点以上の写真で巡る、ビートルズへのオマージュ。

●1600円/160頁 602170-1



佐伯祐三のパリ

朝日晁 野見山暁治

30歳の若さでパリに逝った天才画家の波乱の生涯と作品の原風景を徹底ガイド。

●1500円/112頁 602066-7

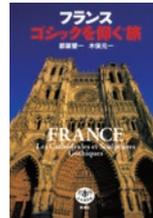


フランス革命の女たち

池田理代子

激動の時代、革命に生き、恋に燃え、真実を求めて生きた11人の女の生涯。

●1500円/120頁 601923-4



フランスゴシックを仰ぐ旅

都築響一 木俣元一

人類史上、最も壮大で華麗な神の殿堂を五感で味わう。中世美術を見るヒント満載。

●1400円/144頁 602122-0



アジアほか

食べる旅 韓国むかしの味

平松洋子



朝鮮半島の食文化とおいしさの源流を求めて、丹念に探し出した名菜30を紹介。店の詳細データ付き。

●1500円/144頁 602215-9



一日で鑑賞するルーヴル美術館

小池寿子 芸術新潮編集部

名品中の名品から、隠れた逸品、愛らしい小品まで。超厳選・88のお宝めぐり。

●1500円/152頁 602143-5

旅・自然——知らない世界を歩く



新生オルセー美術館

高橋明也



印象派の殿堂の傑作94点を、かつて開館準備室に在籍していた著者が解説。波乱の19世紀美術の全てが分かる、決定版鑑賞ガイド。

●1800円/144頁 602273-9



韓国の美しいもの

小澤典代 森隆志

お隣の国に伝わる手仕事の、なんてキュートなこと！衣食住から祀り、祈りのシーンまで暮しに息づく29の工芸を紹介。

●1400円/128頁 602201-2



新モンゴル紀行

ザナバザルの造りし美仏のもとへ

菊間潤吾

“東洋のミケランジェロ”と呼ばれた天才仏師が制作した妖艶な仏像群。知られざる仏教美術と大草原を味わう、新しい旅へ。

●1600円/128頁 602266-1



ユトリロと古きよきパリ

井上輝夫 横江文憲 熊瀬川紀

哀愁をこめてモンマルトルを描き続けた画家の作品と生涯を辿りながら、当時のパリを再現。

●1500円/120頁 601929-6

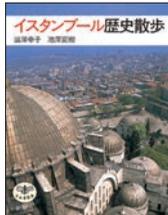


キューバへ 行きたい

板垣真理子

粋でお洒落、心熱き人々の笑顔
あふれる“幸せの国”キューバの
魅力を徹底ガイド!

●1500円/136頁 602216-6



イスタンブール 歴史散歩

湊澤幸子 池澤夏樹

アジアとヨーロッパの二大陸に
またがって立つ世界唯一の都市
の2000年を体験。

●1400円/120頁 602028-5



日本

荒木経惟 トーキョー・アルキ

荒木経惟



散歩は出会い、散歩は愛! アーキーが、こよなく愛する町を歩く。名ショットと名言で綴る、かつてない東京案内。

●1500円/160頁 602189-3

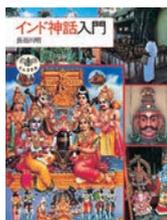


奥の細道を歩く

井本農一 村松友次
土田ヒロミ 他

2500キロの旅路を写真で辿り、
風雅の世界に生きた芭蕉の心情
を思う。

●1600円/120頁 601969-2



インド神話入門

長谷川明

インドの天地には神々が満ちあ
ふれている。この本なしにはイ
ンドは語れない。

●1500円/120頁 601953-1



インドおもしろ 不思議図鑑

松本栄一 宮本久義 編

カレーやターバンだけじゃない。
神さまから雑貨まで、インドの
多様な魅力のすべて。

●1600円/120頁 602040-7



台湾 好吃大全

フォーチャア
平野久美子

何を食べても「フォーチャア(旨い)」。独自の重層的な歴史と文化が育んだ「食の世界遺産」の醍醐味を食べ解く。

●1300円/128頁 602138-1



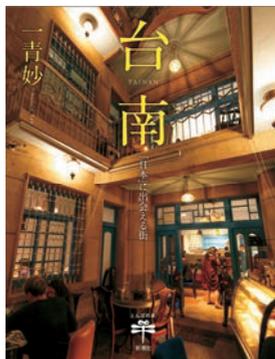
台北 国立故宮 博物院を極める

板倉聖哲 伊藤郁太郎

65万点にも及ぶコレクションから北宋山水画や歴代の名筆、汝窯の青磁など、必見の名品を紹介、わかりやすく解説する。

●1600円/160頁 602186-2

台南 「日本」に出会える街 —青妙



日本統治時代の建物をリノベーションしたカフェに、おいしい料理。「親善大使」第1号に任命された著者が、台南をディープに案内。

●1600円/128頁 602271-5



沖縄 琉球王国 ぶらぶらあ散歩

おおき・ゆうこう 田名真之

世界遺産の壮大な遺跡、語り継がれた神話と伝説、祈りの文化が宿る聖地。創世神話から王国の崩壊までをたどる異色ガイド。

●1400円/128頁 602185-5



沖縄染織王国へ

與那嶺一子

鮮やかな紅型、涼やかな芭蕉布や上布、優しい風合いの花織……琉球王朝の伝統が育んだ名品90点と、注目の当代染織家5人による布の美の世界へ。

●1400円/128頁 602187-9



沖縄いろいろ事典

ナイチャーズ 編
垂見健吾 撮影

ヤマトとは違う固有の文化、風土、歴史、食べ物。手軽で奥深い沖縄への一歩。

●1600円/144頁 602003-2



近江路散歩

司馬遼太郎 白洲正子
水上勉 他

渡来文化の香りを色濃く残す石造物など、近江ならではの魅力をたずね歩く。

●1500円/120頁 601958-6



入江泰吉の奈良

入江泰吉 白洲正子 他

入江泰吉にしか撮れなかった奈良がある。大和路を愛した写真家の全記録。

●1400円/120頁 602010-0

古事記

日本の原風景を求めて

梅原猛 上田正昭 三浦佑之 上野誠



出雲、日向、大和——古事記の美しきふるさとは、今も神々が坐っていた！ 編纂から1300年を迎えた日本最古の歴史書を、その舞台とともに案内する決定版。

●1600円/128頁 602277-7



自然



スノーモンキー

岩合光昭 岩合日出子

長野県地獄谷に暮らすニホンザルたちの四季折々の生活を詩情豊かに撮影。世界が注目するあの写真集をハンディなバイリンガル版で！

●1500円/160頁 602128-2



巡礼高野山

永坂嘉光 山陰加春夫
中上紀

高野山に生まれ育ち、隅々まで知り尽くした写真家が、世界遺産の山上宗教都市の全貌に迫る。

●1500円/128頁 602182-4



星野道夫と 見た風景

星野道夫 星野直子

直子夫人が初めて語る、夫婦で過ごした5年半。名作110余点とともに星野道夫の素顔を偲ぶ。

●1300円/128頁 602123-7



奈良 世界遺産散歩

小川光三

「青丹よし」とは？ 平城京はなぜあの地に？ 知的好奇心を誘う「ナラ・コード」を解きあかし、歴史散歩を一変させる本。

●1500円/128頁 602141-1

あ 荒木経惟 トーキョー・アルキ…20
あらもの図鑑…13
有元利夫 絵を描く楽しさ…5
池波正太郎が残したかった「風景」…16
池波正太郎と歩く京都…16
石井桃子のこぼれ…12
意匠の天才 小村雪岱…5
イスタンブール歴史散歩…20
イタリア古寺巡礼 シチリア→ナポリ…17
イタリア古寺巡礼 フィレンツェ→アッシジ…17
イタリア古寺巡礼 ミラノ→ヴェネツィア…17
イタリアの小さな工房めぐり…17
イタリアの歓び 美の巡礼 中南部編…17
イタリアの歓び 美の巡礼 北部編…17
一日で鑑賞するルーヴル美術館…19
異能の画家 伊藤若冲…4
いま教わりたい和食
銀座「馳走 啜啄」の仕事…14
入江泰吉の奈良…21
インドおもしろ不思議図鑑…20
インド神話入門…20
ヴァチカン物語…18
ヴェネツィア案内…17
ヴェネツィア物語…17
浮世絵入門 恋する春画…5
歌麿の謎 美人画と春画…5
宇野千代 女の一生…12
運慶 リアルを超えた天才仏師…8
英国のOFF 上手な人生の休み方…14
江戸の献立…13
遠藤周作で読む イエスと十二人の弟子…15
遠藤周作と歩く「長崎巡礼」…16
近江路散歩…21
沖縄いろいろ事典…21
沖縄染織王国へ…21
沖縄 琉球王国ぶらぶらあ散歩…21
奥の細道を歩く…20
お能の見方…11

か ガウディ建築入門…10
画家たちの「戦争」…5
桂離宮…9
神の木 いける・たずねる…6
神のごときミケランジェロ…3
カラヴァッジョ巡礼…3
唐津 やきものルネサンス…7
かわいい こわい おもしろい 長沢芦雪…4

変り兜 戦国のCOOL DESIGN…6
韓国の美しいもの…19
完本 大江戸料理帖…13
気になるガウディ…10
キューバへ行きたい…20
京都洋館ウォッチング…10
草づくし…11
クマグスの森 南方熊楠の見た宇宙…15
決定版 一生ものの台所道具…13
源氏物語 天皇になれなかった皇子のものがたり…4
古伊万里 磁器のパラダイス…7
国宝…9
古事記 日本の原風景を求めて…21
五重塔入門…9
骨董の眼利さがえらぶ ふだんづかいの器…13
小林秀雄 美と出会う旅…15
小堀遠州 綺麗さびの極み…7
ゴヤ「戦争と平和」…3
こんなに面白い東京国立博物館…9

さ 佐伯祐三のパリ…19
作家と猫のものがたり…16
沢村貞子の献立日記…12
サンティアゴ巡礼の道…18
シチリアへ行きたい…18
司馬遼太郎が愛した「風景」…16
司馬遼太郎が描いた「新選組」の風景…16
澁澤龍彦のイタリア紀行…16
地元菓子…14
若冲ワンダフルワールド…4
写真で見る京都今昔…10
ジャバニーズウイスキー…14
巡礼高野山…21
正倉院宝物 181点鑑賞ガイド…9
昭和の風景…10
白洲家の晩ごはん…11
白洲次郎の流儀…11
白洲正子 祈りの道…11
白洲正子と歩く京都…11
白洲正子と楽しむ旅…11
白洲正子のきもの…11
白洲正子 美の種まく人…11
白洲正子 “ほんもの”の生活…11
新生オルセー美術館…19
新モンゴル紀行 ザナバザルの造りし美仏のもとへ…19
スイスアルプス旅事典…18
須賀敦子が歩いた道…12

船12ヶ月…14
スヌービーのひみつ A to Z…7
洲之内徹 絵のある一生…15
スノーモンキー…21
世紀末美術の楽しみ方…4
世界の名作住宅をたずねる
ルイス・バラガンの家…10
「戦争」が生んだ絵、奪った絵…5

た 台南「日本」に出会える街…20
台北 国立故宮博物院を極める…20
台湾 好吃(フォーチャア) 大全…20
高峰秀子 暮しの流儀…12
高峰秀子 旅の流儀…12
高峰秀子 夫婦の流儀…12
竹宮恵子カレイドスコープ…6
太宰治と旅する津軽…15
谷内六郎 昭和の想い出…5
食べる旅 韓国むかしの味…19
誰も知らないラファエッロ…3
茶碗と茶室 茶の湯に未来はあるか…7
つけ義春 夢と旅の世界…6
ディック・ブルーナのデザイン…7
手塚治虫 原画の秘密…6
天才 青山二郎の眼力…8
東京オリンピック 1964…10
豆腐百珍…14
ド・ローラ節子の和ごころのおもてなし…14
ド・ローラ節子の和と寄り添う暮らし…14
とんでも春画 妖怪・幽霊・けものたち…5

な 直島 瀬戸内アートの楽園…9
永井荷風 ひとり暮らしの贅沢…15
謎解き ヒエロニムス・ボス…3
謎解き フェルメール…3
ナポリと南イタリアを歩く…18
奈良 世界遺産散歩…21
蜷川幸雄の仕事…15
日本のかご えらぶ・かう・つかう…13
日本の神々…6
日本の建築遺産12選 語りなおし日本建築史…10
日本民藝館へいこう…9
熱帯建築家 ジェフリー・バワの冒険…10
能登ごはん便り うちの食器棚…13

は ハウル・クレイ 絵画のたくらみ…4
熱闘(バトルロイヤル)! 日本美術史…5
ハブスブルク物語…18
林芙美子 女のひとり旅…15

バリ 中世の美と出会う旅…18
バルテュスの優雅な生活…4
反骨の画家 河鍋暁斎…5
ベートルズへの旅…18
ひらがなの美学…6
フィレンツェ美術散歩…17
フィレンツェ・ルネサンス55の至宝…17
フェルメール巡礼…3
藤沢周平 心の風景…16
蕪村 放浪する「文人」…15
仏教入門 親鸞の「迷い」…8
仏教入門 法然の「ゆるし」…8
仏像の見分け方…8
ブッダの生涯…8
無頼の画家 曾我蕭白…4
フランス革命の女たち…19
フランス ゴシックを仰ぐ旅…19
フランス ロマネスクを巡る旅…18
ブリュゲルの世界…3
星新一 空想工房へようこそ…16
星野道夫と見た風景…21
細川家の700年 永青文庫の至宝…9

ま 毎日つかう漆のうつわ…13
三島由紀夫の愛した美術…16
水木しげる 鬼太郎、戦争、そして人生…6
密教入門…8
ミハエル・エンデが教えてくれたこと
時間・お金・ファンタジー…16
宮澤賢治 雨ニモマケズという祈り…15
向田邦子 おしゃれの流儀…12
向田邦子 暮しの愉しみ…12
モディリアアーニの恋人…4

や やきもの鑑賞入門…7
やきもの鑑定入門…7
やさしい仏像の見方…8
やさしく極める「書聖」王羲之…6
ユトリロと古きよきバリ…19
四時から飲み ぶらり隠れ酒散歩…14

ら 利休入門…7
ル・コルビュジエの勇氣ある住宅…10
レオナルド・ダ・ヴィンチ 人体解剖図を読み解く…3
魯山人の世界…8
ローマ古代散歩…18

わ ワダエミ 世界で仕事をすること…13
私の好きなもの 暮しのヒント101…13